

令和7年度 第1回 学校運営協議会 議事録

校名	府立桃谷高等学校
校長名	真田 誠

開催日時	令和7年 7月 18日(金) 14:00 ~ 15:30
開催場所	府立桃谷高等学校 多目的教室 I
出席者(委員)	梅田和子会長、長畑卓志副会長、篠崎静夫委員、高河原健委員 筋原章博委員
欠席者(委員)	滋野幸子委員
出席者(学校)	真田校長、福島准校長、岡本事務部長、平田主査、吉田教頭(定時制)、 北田教頭(通信制)、森口教頭(通信制)、定時制教職員、通信制教職員
傍聴者	なし
協議資料	令和7年度学校経営計画
備考	令和8年度使用教科用図書選定理由書の確認

議題等(次第順)
1.開会 2.校長挨拶 3.委員・事務局紹介 4.会長・副会長の選出(梅田会長、長畑副会長) 5.説明・協議①通信制の課程 ②定時制の課程 6.准校長謝辞 7.閉会
協議内容・承認事項等(意見の概要)
令和7年度 学校経営計画について 【通信制の課程】 (説明) ・ワーキンググループ(WG)を組織し、通信制の機能強化、2期制及び半期認定の導入、入学機会の確保などに向けて動いている。 (委員より) ・改革をすすめていくにあたり、教員の働き方改革についてもすすめてもらいたい。 ・半期認定に伴う秋卒業をする生徒の進路保障について検討をすすめてもらいたい。 ・通信制の需要が高まっているため、入学希望者の受入れについて様々検討をすすめてもらいたい。 【定時制の課程】 ○入学者の増加 →昨年度109名⇒今年度124名のスタート、例年中卒当年度は1~2名程度だったが今年度は13名。 ○授業改革 →コンピテンシーを生徒へ浸透させる。コンピテンシーの詳細を HP に掲載。生徒たちに考査・学期末に振り返りを行い、教員や生徒もレーダーチャートで視覚的に確認しやすいものを作っている。 ○日本語指導 →日本語指導が必要な生徒が今年度6名増えて22名に。プロジェクトチーム(PT)を立ち上げ、教員ならだれでも日本語指導の授業を担当できるように、日本語指導PTで活動をおこなっている。 ○公式 Instagram の開設 (委員より) ・コンピテンシーは生徒自身の自己評価の形式で行っているのは面白い取り組みである。 ・日本語指導の必要な生徒たちの進路や進学についての課題へどう向き合うか。 ・新入生の入学増につながっているが、今年度の入学者の様子や状況等について学校定着ができるように。 令和8年度 使用教科用図書選定理由書 ○とくに意見なし。